

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.260

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿 2-8-2 CCC ビル
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <https://chiba.life-line.tv/>
郵便振替; 00110-8-579669
ゆうちょ銀行; 〇一九店(当座) 0579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

千葉ライフ・ラインのために

事務局

祈りの課題(祈って示されましたら具体的に活動していただくと幸いです)

①全ての千葉県(及び近郊の都県)民に福音が伝わりますように

個人で出来る事⇒先ず観てみる(DVD 購入も可)。出来る範囲で紹介する。

企業で出来る事⇒社員に紹介。チラシ等に番組を紹介。

教会で出来る事⇒教会の伝道媒体に位置付ける。教会案内と一緒にPRする。

②良い作品と十分なフォローが出来ますように。

個人で出来る事⇒良い証人を紹介する。祈祷会やボランティアに参加する。

企業で出来る事⇒クリスチャン企業を利用する(事務局の恵泉書房・足達会計事務所も宜しく)。

教会で出来る事⇒家庭集会や各部会で話題にする。ラリー(伝道集会)を企画する。

③①②を支える十分な経済的基盤が継続的に維持されますように。

個人で出来る事⇒サポーターになって継続的に献金。教会内でアピールと取りまとめ。

企業で出来る事⇒ニュースターへ名刺広告(1回2000円〜。企画・制作・取り扱い=恵泉書房)。

教会で出来る事⇒CM 献金(月3000円〜で4週に1回紹介)。定期及び特別献金。

上記は20年ほど前に作成されました。CM献金は写真入り(月4000円〜で4週に1回紹介)が加わりましたが、文字のみのCM献金や名刺広告の費用は変わっていません。発送奉仕者は新しい方が加えられましたが、事務局スタッフは変わっていません。番組はこの4月からイメージチェンジしましたが、このニュースレターは変わっていません。

本紙先月号の委員長の祈りに答えて、多額の献金の申し出がありました。感謝です。このことから、長期にわたるこの働きが必要とされていることを改めて認識させられます。電話やFAX、お手紙等でも実感しています。が、まだまだPR不足を感じています。福音を乗せた電波は千葉県内および近郊都県へ、毎週チャンネルを合わせれば届くすぐそばまで行き渡っているのですから。

スタッフも年を重ね無理がきかなくなってきました。無理なくこの働きが次の世代へバトンタッチできるよう、多くのサポーターの皆様とともに主の導きを祈ります。

お茶の間に福音!

チバテレ土曜あさ7時、心やすらぐ30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。

「千葉ライフ・ライン事務局」からの とれたてホットニュース

土で造られた者たちはみな、この土で造られた人に似ており、天に属する者たちはみな、この天に属する方に似ています。私たちは、土で造られた人のかたちを持っていたように、天に属する方のかたちも持つことになるのです。(新改訳 2017 I コリント 15 : 48, 49)



1. 番組作成方針が少し変わりました

関根弘興師の司会引退に伴い、司会のない番組編成となりました。それで、新しさが感じられていますが、皆さんいかがでしょうか。喜んでもらえるとうれしいです。

2. 放送継続の道が開けるようお祈り下さい

先月の巻頭言、会計報告にもありますが、借財が600万円に近づいております。お祈り下さい。

3. ライフ・ラインCMを募集します。

ライフ・ラインで教会案内をしてみませんか。CM料金は、毎月、案内は1回4000円、教会案内と番組放映の維持の働きをいたします。よろしく、お願いいたします。

お申込み、お問い合わせはホームページから、あるいは、090-6709-0726山本進、または事務局へ。

4. 事務局より

今回は連絡の不具合がありレスポンスの報告がまとまりませんでした。次号にまとめて報告いたします。また巻頭言も以前の資料を持ち出してまとめることになりました。便利な時代になってもうまくいかない時があります。そんな中、巷では新入生、新社会人の初々しい姿が見られ、躍動感をお感じます。若いって素晴らしい！と、以前キリスト教書店で話題に出たら、買い物に来ていた牧師先生が「アーメン」、和解って素晴らしいと勘違いしたようです。でもどちらも素晴らしいです。年は取っても神さまとの和解をベースに、気持ちは若いパワーで乗り切りたいものです。

放送レスポンス状況

毎週放送のレスポンス

3月 千葉 通 (初めてお便り 通)

聖書通信講座

お祈りありがとうございます。申込者が6名と増え、急に忙しくなりました。感謝です。在主。

(山本進)

<2023年5月の千葉ライフ・ライン祈禱会>

5月9日(火)午前10時半~12時 の予定
千葉クリスチャンセンター(CCC)ビル3F
グローリア足達会計事務所
(〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
連絡先 TEL 043-247-3058 事務局)

<奉仕とお交わり>

5月20日(土)午後1時から、千葉クリスチャンセンタービル3F、税理士法人グローリア足達会計事務所(TEL043-243-8001)でニュースレター発送を行います。お時間を見計らってご奉仕ください。



<3月のおたよりから>

(1週目) 生石庵の鐘のお話、非常に感銘を受けました。年もの歴史があったのですね。地域の人達も協力して下さって作り上げた建物であり、この鐘で多くの人達が癒しや慰めを受けていたのがよくわかりました。また、原田先生がお話してくださった箴言 17 章 17 節の御言葉がとても響いてきました。『兄弟は苦難を分け合うために生まれる』という言葉、今の私には、実姉との確執問題(姉は小さな事柄でさえずりに怒り、身の回りの物を破壊したりします)があり、実家に帰れない状況なのですが、これから先、姉とは確執が解け、苦難も姉妹としてともに乗り越えていけるかどうか、本当に神様に頼るしかない状態です。

(2週目) 三浦綾子氏の本を読んだ事はありませんが、番組を観て氷点も読んでみたくなりました。貴重な情報をありがとうございました。

(3週目) 原罪について、改めて考えさせられました。

(4週目) 田中先生のお話をお聞きして、自分の子育てを振り返りました。思春期から子どもが無口になり、20歳を過ぎた頃、「自分のことを認めてもらえていないと感じていた。」と言われ、愛しているのに、とショックでした。彼にわかるように伝えていなかったのだと反省し、愛情を言葉で表すように努めておりますが、今朝のお話で、自立に向かえる親の姿勢を考えました。

<あとがき> 4月から物価が上がって、昨年の電気代ガス代の上昇も伴い、生活が一段と苦しくなっています。原因のロシア・ウクライナ侵攻が終わることを願います。主よ、お願いいたします。(山本)